

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」武蔵小杉校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	0	パーティション転倒の可能性があるため、全職員留意して支援をさせて頂いています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	0	法定基準+1名で運営しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	階段があるため利用児によっては指導員が付き添う事もあります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	上手く行った支援は継続、そうでないものは改善するように毎回の記録に記載したり、口頭共有を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	毎年公開させて頂いております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	毎年公開させて頂いております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	外部評価ではありませんが、療育センターのワーカーさんに訪問・見学頂く事があります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	1	事業所内・社内で研修の機会がありますが、確保となると少ないかもしれません。機会を増やすように努めます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	本項目は弊所で最も力を入れております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	必要に応じて Vineland- II 適応行動尺度を使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	児発管が作成した計画に基づき、指導員がプログラムに落とし込み、児発管がチェックする体制で行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	0	積み重ねが必要のため、ある程度固定化していますが、その中で飽きがこないよう工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	個別支援のため平日、休日で支援内容を変えるニーズがありません。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	月に1回小集団活動を設けています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2	1	打ち合わせを必ず行う訳ではありませんが支援に必要な事柄は間違いなく共有しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	1	打ち合わせを必ず行う訳ではありませんが、次回に向けて必要な事は共有し改善案を考えています。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	記録作成の際に、次回への引継ぎ、改善、代案等を記載するようにしています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	ガイドラインに則り半年に1度の見直しを行っています。それ以外にも、学校等と連携した際、保護者様より申し出があった場合は見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	0	0	保護者、本人のニーズを踏まえ、児発管がアセスメントを行い、指導員が支援を構成しています。そのため、必ずしも複数の基本活動を組み合わせている訳ではありませんが、必要な支援を提供します。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	基本的に児発管が利用児童のアセスメントを行い、必要に応じて指導員が意見等します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	必要に応じて学校への訪問、連携を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	該当する利用児童がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	本年度における放デイ1年生は全て児童発達支援からの持ち上がりとなっています。そのため、就学前の情報は弊所が把握しているため本項目は該当しません。それ以前も、必要に応じて情報共有、訪問などを行っていました。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	0	現在、該当する利用児童がいませんが、過去には該当する事例がありました。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	定期的に療育センターのワーカーさんが訪問されたり、保護者の同意の元、他事業所と情報交換を行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	2	個人情報等の配慮や個別支援という特性上、そのような機会を設けてはいません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	4	新型コロナウイルス感染症対策やスケジュール調整の関係上、今年度の参加実績はありませんが、上述のように必要に応じて地域の関係機関と情報共有等を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	毎回のフィードバック時に行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	0	申し出のあるご家庭に対しては行っていますが、ニーズを拾い切れていない事もあり、今年度は事業所内相談支援に力を入れています。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	㉘と同様です。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	0	保護者会は開催していますが、保護者同士の連携には至っていません。また、保護者様によってはそのニーズが無い方もいらっしゃいますので、無理に勧めてはいません。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	支援の際に、保護者様からの意向をお聞きし、管理者・児発管からも定期的にお声がけさせて頂いています。苦情等はありませんでした。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	1	会報は発行していませんが、行事予定は適宜伝えています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報は、個人情報同意書に基づき、運用しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	必要に応じて個別の配慮をしています（PECS等）。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	2	個人情報等や保護者のニーズなどから先方からの「見学」は受け付けていますが事業所からの「招待」という事は行っていません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3	0	マニュアル等がありますが、保護者様への周知までは出来ていませんので、急ぎ対応します。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	3	0	避難訓練等は行っていますが、避難経路や対応の確認等に留まっています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	1	1	基本的に必ずどなたか保護者様の目があるため、虐待は起こりえない環境ですが、研修機会の頻度は少ないかもしれません。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	個別支援計画に必ず記載しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	食事提供がありません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	毎月必ず些細な事でも数件は記録に残しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」武蔵小杉校

保護者等数（児童数）： 38 回収数： 30 割合： 78%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易的なパーティションのためボール等が他児の邪魔になる。隣の子の様子も気になるので、個室などがあればいい。 ・活動量の多い子どもだとスペースが狭い。 ・もう少し広かったり待合の場があるといい。 <p>⇒スペース等については、ご不便をおかけしております。ハードそのものを変える事は難しいですが、その中で出来る配慮はさせて頂ければと思います。</p>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	6	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	11	4	<ul style="list-style-type: none"> ・入口の階段が急であるが致し方ないレベル ・階段がある。 ・階段があるので完全にバリアフリーとは言えない。 <p>⇒階段についてもご不便をおかけして申し訳ありません。小さなお子様の場合、下まで送迎も致しますのでお声掛けください。</p>
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	30	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	30	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	11	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での交流はあるが、外での交流はない。 ・依頼していない ・求めている <p>⇒ご意見頂いたように、地域の文化、雰囲気等を考慮すると、無理に交流する事は個人情報等を含め、お子様の利益になるとの判断を下す事が難しいです。</p>
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	0	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の連携は、個別の為か感じづらいと思う。 ・コロナで集まる事が難しいと思う。

					⇒オンラインでの保護者会を行っておりますので、もしよろしければご参加くださいませ。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	10	0	困った事はない。 ⇒ありがとうございます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	3	0	・フィードバックの際に何を話しているか子どもが気にしている様子なので、聞こえない方法があるといい。 ⇒おっしゃる通りでスペース等の都合上、ご不便をおかけしております。LINEで報告する等工夫させて頂ければと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	6	0	ホームページなどはありますか？ ⇒ブログがございます「きらり 武蔵小杉校」で検索頂けるとHitします。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	3	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	6	0	掲示がなされている
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	12	1	掲示がなされている
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	27	0	3	・楽しみにしています。 ・先生との話を楽しみにしている。 ⇒ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	28	2	0	・親子ともに満足です。 ・困り事に対してのピンポイントな課題の提示がなく、支援の中での試行錯誤で取り組む事が多く、達成度も不明。 ⇒至らない点があり大変申し訳ございません。少しでも疑問に思った事は是非お伝えください。それがより良い支援にも繋がります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。